

Shell Gelco Oil 5000 LS Series

シェル ゲルコ オイル 5000 LS シリーズ

ーLSD (リミテッドスリップデフ) 専用ギヤ油ー

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、LSD (Limited Slip Differential) を装着したトラック、バスや乗用車のギヤ油として最適です。

LSD 装置とは、雪道や泥道において片側車輪が空転した場合、反対車輪が停止し駆動力が低下するという通常の差動装置のデメリットを改善した、ディファレンシャルギヤです。

この LSD 装置には湿式の多板クラッチ板が使われているため、一般のハイポイドギヤオイルを使用すると、走行中に異常振動 (チャタリング現象) が発生する事があります。

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、このチャタリング現象を防止する LSD 専用ギヤオイルです。

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、効果的な耐焼付、耐摩耗添加剤の配合により、ハイポイド及びディファレンシャルギヤを最適な状態で潤滑いたします。

API サービス分類 : GL-5

SAE 粘度グレード : シェル ゲルコ オイル 5090 LS : 90

シェル ゲルコ オイル 5140 LS : 140

■シェル ゲルコ オイル 5000 LS シリーズの特徴

1. LSD 性能が優れています

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、特殊添加剤を配合して LSD 性能を向上させていますので LSD 装着車における異音や異常振動 (チャタリング) の発生を防止します。

2. 耐スコーリング性能が優れています

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、特に厳選された極圧添加剤を配合していますので GL-5 レベルの優れた耐スコーリング性能を発揮します。

3. 熱・酸化安定性が優れています

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、油温上昇を伴う連続高速走行の使用にも耐え、劣化による変質やスラッジの発生が少なく優れた熱・酸化安定性を示します。

4. 防錆・防食性が優れています

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、特殊添加剤を配合しており 防錆・防食性能が優れています。

5. 消泡性が優れています

シェル ゲルコ オイル 5000 LS は、潤滑の妨げとなる泡立ちを抑え、優れた消泡性を示します。

シェル ゲルコ オイル 5000LSシリーズ 代表性状							
項目 粘度 グレード	密度 (15℃) g/cm ³	引火点 (開放式) ℃	流動点 ℃	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
					@40℃	@100℃	
5090LS	0.895	222	−15.0	－	181.2	17.2	100
5140LS	0.909	208	−15.0	L3.5	368.0	27.0	98

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。(2016-01)

シェル ゲルコ オイル 5000LS シリーズの販売荷姿 : 20L ペール缶

■ 使用上の留意点

- ・他銘柄との混合は避けてください。混合することによりオイルの性能を低下させる場合がありますので、全量交換しての使用することを、おすすめします。
- ・オイル交換をする場合は、ギヤボックス内に付着している摩耗粉や砂などが摩耗を促進しますので、フラッシングを行ってから新油を充填することをおすすめします。
- ・オイル中に、ゴミ・埃・水などが混入すると、摩耗・ギヤ鳴り・さびの発生など、ギヤ損傷の原因になりますので、オイルの保管・管理には充分注意してください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 ▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

＜＜取り扱い上の注意＞＞	
[安全対策]	・使用前にカタログ、SDSを入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
[応急措置]	・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
[保管]	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
[廃棄]	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1